

流山市立新川小学校 2024 年度 グランドデザイン

○は学校評価の  
アンケート  
項目の番号です

チーム新小 2024 「学校教育目標」  
まいにちを はげみ  
じぶんの得意を のぼせる子

② 豊かな心

いきいき

③ 健やかな心身

こつこつ

④ 資質・能力の育成

わくわく

⑤ 何ができるようになるか

・ **教科領域横断学習**により、物事を  
多面的多角的にとらえられるように  
なる。

⑥ 何が身についたか

・ 表現力  
(国語科が要の言語活動の充実で)  
・ 情報活用力  
(主に新聞の活用で)

子どもの実態

○素直  
○学習意欲  
○快活である  
△自主性  
△自己肯定感  
△日常での発表力 など

⑦ 子どもの発達を

どのように支援するか

●個に応じたきめこまやかな指導  
●チーム対応  
「みんなでみんなを育てよう」  
職員間の情報共有及び外部機関  
との連携により、チームで支援  
する。

目指す子どもの姿

・ 徳力において  
明鏡止水のごとく  
進んであいさつができ  
いきいきと活動できる子  
・ 知力において  
蛍雪の功のごとく  
わくわしながら学び、  
人の話も聞ける子ども  
・ 体力において  
切磋琢磨のごとく  
友達と協力し、そうじや  
運動をこつこつ取り組める  
子ども

⑧ 何を学ぶか

● 学習指導要領の各教科の  
第1に示される目標

⑨ どのように学ぶか

● 県教委の「思考し、表現する力」  
を高める実践モデルプログラムに

<ul style="list-style-type: none"> <li>●学習指導要領が重視する「言語活動の充実」 「主権及び消費者教育」「理数教育」 「外国語教育」「伝統や文化に関する教育」 「プログラミング教育」「道徳教育」「特別支援教育」</li> <li>●令和の日本型学校教育が目指すハイブリットによる「タブレット学習」と「協働学習」</li> </ul>	<p>よる授業展開 見いだす 自分で取り組む 広げ深める まとめあげる</p>
<p style="text-align: center;"><b>⑩⑪ 実施するために何が必要か</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●日常の気づき（めざとく／かしこく／するどく）</li> <li>●校内研修の充実（<b>授業アンケート等のPDCAの視点</b>）</li> <li>●迅速かつ適切な初期対応及びチーム対応</li> <li>●いじめや不登校を生まない学年・学級経営</li> <li>●教育相談コーディネーターを核としたSC, SSW, 支援チームとの連携</li> <li>●家庭, 地域との情報共有及び連携, 協議</li> <li>●学びの連続性を意識した幼小中の連携</li> <li>●子どもと向き合う時間及び余裕の確保【<b>働き方改革の視点</b>】</li> </ul>	
<p style="text-align: center;"><b>⑫ 安心安全を守る</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●教育活動全般における万全の安全対策 （保護者や地域との連携）</li> <li>●自分の命は自分で守る子どもの育成（安全教育・防災教育） 【<b>危機管理(不祥事根絶)の視点</b>】</li> </ul>	<p style="text-align: center;"><b>⑬ 開かれた学校づくり</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●学校だより, 学年, 学級だより等による積極的な情報発信</li> <li>●<b>地域の人材, 教材を生かした学校づくり</b></li> <li>●地域学校協働本部コーディネーターのポジショニング</li> <li>●コミュニティスクールの推進</li> <li>●地域の生涯学習の場としての学校の在り方の模索</li> </ul>

学校評価の外部アンケート項目は、5月の地区の学校運営協議会の承認を経て、1学期中に、学校だよりなどでお示しします。